

(別表第1の4)

事業所名グループホーム 軽井沢

## 目標達成計画

作成日: 平成 22年 5月 10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 |      |                     |   |   |            |            |
|----------|------|---------------------|---|---|------------|------------|
| 優先順位     | 項目番号 | 現状における問題点、課題        | 目標  | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容  | 目標達成に要する期間 | 目標達成状況(任意) |
| 1        | 33   | 重度化や終末期に向けた方針の共有と支援 | 利用者及び御家族の望む終末期が迎えられるよう支援する。               | 重度化及び看取りに関するマニュアル作成<br>職員間でターミナルに関しての話し合いの場を作る。           | 12 か月      |            |
| 2        | 3    | 運営推進会議を活かした取り組み     | 運営推進会議での内容をケアに取り入れていく。                    | 参加していない職員も会議内容が把握できるように記録に残す。<br>会議内容等も職員間の声を取り入れていく。     | 12 か月      |            |
| 3        | 5    | 市町村との連携             | 利用者と接する機会を作り、市町村よりアドバイスしてもらったり、課題解決につなげる。 | 担当ケースワーカーにホームを訪問してもらい利用者の声を聞いてもらったり様子を見てもらう。              | 6 か月       |            |
| 4        | 35   | 災害対策                | 緊急時に対応できるようにしていく。                         | わかりやすいマニュアル、緊急連絡網の作成<br>定期的に訓練を行う。(夜間を想定)<br>家具類の固定、環境整備。 | 12 か月      |            |
| 5        | 1    | 理念の共有と実践            | 地域密着型サービスとしての理念を作る。                       | 職員間で話し合い理念を立てる。<br>利用者及び御家族に説明する。                         | 12 か月      |            |

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。

注3) 外部評価結果の通知を受けた日から概ね30日以内に評価機関に報告してください。

注4) 目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告してください。